

海外生活 エッセー

ソウル事務所

韓国のカフェ文化

(一財)自治体国際化協会ソウル事務所 所長補佐 中村 綾 (鹿児島県派遣)

韓国には食事を通じたコミュニケーションを大切にす文化があります。日本に比べて1人で食事をする人が少なく、同僚や友達、恋人と食事を通して会話を楽します。カフェもそのコミュニケーションの場の一つで、ソウルのいたるところにカフェがあります。

→ ランチ後はカフェへ

韓国は日本ほどお弁当を食べる文化はなく、外へ食べに行く人が多いです。そしてランチの後は、必ずと言っていいほどカフェへ行きます。ランチ終わりにテイクアウトのコーヒーを片手に歩いている光景は、韓国の日常です。オフィス街にあるカフェは、こうした客層をターゲットにした店舗面積の小さいお店が多い傾向にあります。カフェの隣にカフェと、小さな店舗が並んでいることも多く、初めて見たときは驚きました。



隣接して立ち並ぶカフェ

韓国では日本に比べてアメリカノが人気です。苦みが抑えめでスッキリした飲み口が好まれる理由の1つで、特にアイスアメリカノを飲む方が多いです。冬でも、氷点下の中アイスアメリカノを持って歩く韓国人をよく見かけます。韓国は日本と同じように言葉を省略して使うのですが、アイスアメリカノは「アア」と省略して呼びます。韓国にお越しの際は「アアジュセヨ (アイスアメリカノをください)」と注文してみてください。

→ 人気のカフェスポット

ソウルには、延南洞や三角地、安国、聖水といったカフェが密集した街が多数あります。これらのカフェは、オフィス街のカフェに比べ店舗面積が大きく居心地のいい空間が特徴です。最近では、韓国の伝統家屋であるハング韓屋をリノベーションしたカフェも増えています。



韓屋をリノベーションしたカフェ

→ アプリでお気に入りのカフェを

カフェを探す方法は、インスタグラムなどのSNSのほか、韓国の地図アプリ「ネイバーマップ (Naver map)」を使います。韓国ではグーグルマップよりもネイバーマップが広く使われており、写真やレビューを見てお店を選ぶことが多いです。カフェ以外の飲食店を探す際も同様に使います。常に最新の情報が載っており、日本語にも対応していますので、韓国にお越しの際はネイバーマップを使って好きな店舗を見つけ、韓国のカフェ文化を堪能してみてください。



三角地周辺のカフェ (ネイバーマップ)